

公益社団法人 中央畜産会

事業案内

職員採用募集資料（令和4年4月採用）

令和3年3月1日

1 公益社団法人中央畜産会について

(1) そもそも何をしているところですか???

Q 畜産会とありますから、牛や豚や鳥を飼っている？

A いいえ、畜産の農家ではありません。

Q お肉を売っているのですか???

A いいえ、お肉を売ってはいません。

Q それでは、中央畜産会は何をしているところですか？

A 日本の畜産業において、国が実施しようとしている主な施策を実現化している団体です。

これより、くわしく説明させていただきます。

- (2) まず、事務所はどこにありますか
東京都千代田区外神田2丁目16番2号 第2DIC9階にあります。
最寄駅は御茶ノ水駅、秋葉原駅、末広町駅、湯島駅
神田明神（神田神社）の北隣りにあります。

事務所はここ

(🐮そこで質問)

Q 他の事務所はありますか？

A 事務所は1か所だけです。

Q 転勤は？

A ありません！



(3) 職場の人数は

役職員数は83名です（令和3年2月1日時点）

常勤役員（副会長・専務理事・常務理事）3名

職員 80名（男性60名、女性20名：平均年齢58歳）

そこで質問

Q 年配の職員がずいぶん多いようですが・・・

A 国（行政職、研究職）や他の団体で専門性の高い仕事をしてきたベテランをそろえています。

Q 若手職員は？

A ベテランの先輩職員から専門知識をしっかりと教えてもらえる環境が整っています。

(4) 生い立ち

昭和30年12月 社団法人中央畜産会設立

農林省省議決定「畜産指導体制の強化に関する措置要綱」により、畜産の技術及び経営指導の中心組織として中央畜産会及び都道府県畜産会が設立されました

昭和36年 軽種馬生産に関する実態調査開始

昭和39年 畜産コンサルタント事業を開始

昭和40年 月刊誌「畜産コンサルタント」発行

昭和43年 海外の畜産情勢を学ぶため海外研修開始

昭和52年 借入金償還のための指導開始

昭和57年 畜産経営支援のためのコンピュータシステム運用開始

昭和61年 経営発表会（全国優良畜産経営管理技術発表会）開催開始

平成 7年 インターネットによる情報提供開始

平成13年 肉用牛肥育経営安定対策事業（牛マルキン）実施(平成22年度まで)

平成16年 日本畜産施設機械協会を合併、畜産施設機械メーカーとの新たなパイプ

平成21年 全国家畜畜産物衛生指導協会を合併、経営技術指導と衛生指導の一体化を実現

平成23年 農場HACCP(危害要因分析・必須管理点)認証機関として認証

平成25年 社団法人から公益社団法人に法人移行

平成26年 日本畜産物輸出促進協議会設立、協議会メンバーとして畜産物輸出関連事業に着手

平成28年 TPP対策関連事業（畜産クラスター事業等）開始

(5) 公益社団法人ってどんな法人ですか???

設立目的の違い

○株式会社

株主から預かった資本金を活用し、様々な仕事を行なって得た利益から株主に配当する

○公益社団法人

利益追求ではなく公益に関する事業を行なうために設立された社団法人（いわゆる「非営利団体」）で、特に**公益目的事業**を行なう団体として行政庁（内閣総理大臣）の認定を受けた団体

同じような団体では、

例えばスポーツ関係では、一般社団法人日本野球機構（NPB）、公益財団法人日本相撲協会、公益財団法人日本サッカー協会JFL）などがあります。

公益目的事業って???

学術、技芸、慈善その他の公益に関する事業（23の事業が定められています）であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業

中央畜産会の目的

本会は、農業者等の畜産経営の改善、安全な畜産物の生産及び家畜衛生の向上に関する事業を行い、もって畜産の振興と消費者への安全な畜産物の安定供給に寄与することを目的とする。

ますますむずかしい???

それでは、もう少し具体的に、中央畜産会の役割や事業活動について、説明いたします。

(6) 公益社団法人中央畜産会の役割

- 1 育てる 畜産経営 指導者等の育成
- 2 支える 畜産経営の支援
- 3 守る 家畜防疫の推進
- 4 広める 畜産に関する情報発信

育てる～畜産経営者や指導者の育成～

- 畜産経営者や指導者を対象としたスキルアップのための研修会開催
- 総括畜産コンサルタント、農場HACCP審査員の資格付与、農場HACCP認証
- 後継者の育成や新規就農者の参入促進、地域の中核的な担い手育成のための研修会開催
- 高校生を対象にした、獣医師養成のための修学資金の給付



支える ～畜産経営の支援～

- 経営診断の手法づくりと指導マニュアルの作成
- 全国の畜産経営の実態調査と経営指標づくり
- 畜産経営の規模拡大、省力化・機械化を支える畜産施設・機械導入の支援
- 経営に必要な資金調達や低利の借換資金の融通による経営改善支援
- 家畜伝染病発生時の経営再開支援や甚大な自然災害からの復興支援



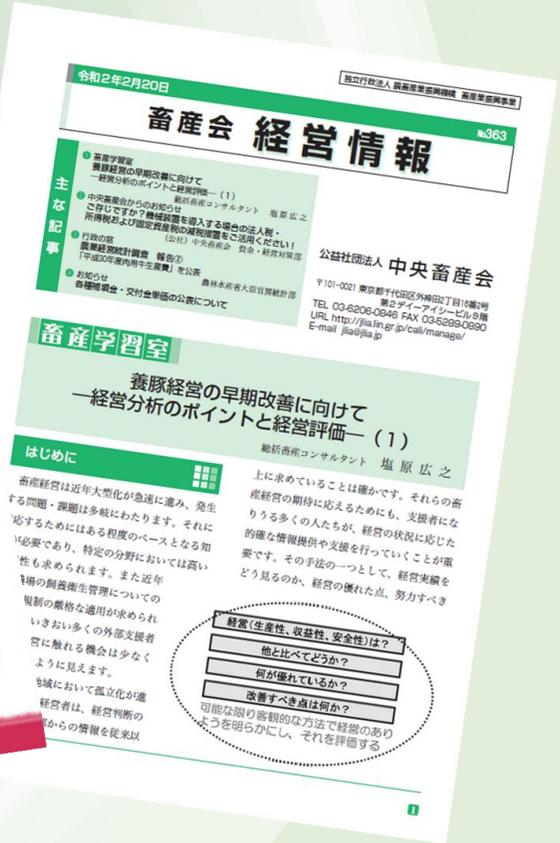
守る ～家畜防疫の推進～

- 地域一丸となった家畜防疫活動の推進
- 家畜伝染病に備えた防疫演習の実施
- 家畜に対するワクチン接種の推進や重大な家畜伝染病対応のためのワクチン備蓄
- 家畜衛生向上のための各種支援



広める ～畜産に関する情報発信～

- 優れた畜産経営の表彰・成果の普及
- 出版物やインターネットによる最新の畜産技術や畜産経営の紹介
- 畜産をわかりやすく紹介する映像の制作
- 国産畜産物の国内外へのPR活動

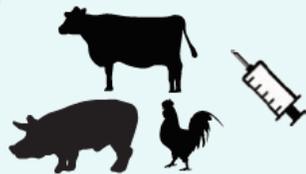


(7) 事業活動

令和元年度実績 (経常費用) 309億円 56事業
 主な内容をご案内しましょう



守る



家畜伝染病の
防疫演習の実施

全国

177 か所

令和元年度実績

広める



農林水産祭参加行事
全国優良畜産経営管理技術発表会表彰事例

累計

300 事例

昭和61年度～令和元年度

広める



月刊誌畜産コンサルタント
(国内唯一の畜産総合専門誌)

年間発行部数

72,000 部

創刊昭和40年1月

広める



和牛統一マーク使用許諾

累計

132 件

商標登録済国 41か国・地域(日本含む)
平成19年度～令和元年度

広める



家畜に係わる
伝統行事への支援

全国

82 か所

令和元年度実績

広める



畜産に関する
映像制作

累計

126 本

直近4年分

2 令和4年4月 採用について

詳細は別途掲載の「公益社団法人 中央畜産会職員採用募集要領（令和4年4月採用）」をご覧ください。

(1) 採用予定数
若干名

(2) 受験資格

農業・畜産・獣医に関する大学又は大学院修士課程を
令和4年3月までに卒業・修了見込みの者

なお、専門的知識は仕事に就いてから学んでいきますので、今、お持ちでなくても大丈夫

日本の畜産の発展に意欲のある方をお待ちしています

(3) 選考方法

第1次選考：論文審査、書類審査

第2次選考：学力・適性試験

第3次選考：作文・ディスカッション

第4次選考：最終面接

10月1日 内定

(4) 公益社団法人中央畜産会の雇用条件等

ア 給与等 本会給与規程に基づき支給 (令和2年度実績)

①給与	大学卒	基本給 (本俸+地域手当)	234,600円
	大学院卒	基本給 (本俸+地域手当)	251,280円

(給与水準は国家公務員「総合職」と同じです)

- ② 手当 扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当
賞与 年2回(6月、12月) 年間4.45か月
- ③ 昇給 年1回

イ 休暇等 本会就業規則による

有給休暇(年間20日)、休日は毎週土、日曜日、国民の祝祭日、
年末・年始(12月29日~1月3日)、創立記念日(12月1日)、
夏季休暇制度(3日間)有り

ウ 健康保険

東京都農林漁業団体健康保険組合

エ 年金

厚生年金

オ 研修

新人研修、農家研修等

カ 福利厚生

親睦会（よつば会）で様々な活動を行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止から活動は縮小。例年の主な活動は次のとおりです

☆職員歓送迎会

☆暑気払い・忘年会（新年会）

新年会はすき焼きなど高級和牛肉を食べに行きます。令和2年は忘年会中止のため、1人10,000円相当の畜産物を自宅に送りました



☆職員旅行

2年に1回行きます。過去には香川県小豆島、沖縄、長崎、海外も台湾台北、韓国ソウル、サイパンなど・・・参加率は高いです

☆地方競馬観戦会

中央畜産会は地方競馬を応援していることから、年間2～3回大井、川崎、浦和、船橋の競馬場に行って競馬を楽しみます

☆家族に感謝企画

家族の協力あって仕事ができます。家族に感謝するため食事会を開催します



(5) 職場見学のご案内

私たちの職場を直接訪問いただいて、どんな雰囲気なのか、あるいはもっと具体的に仕事内容を聞いてみたいと思われる方は、コロナ禍ではありますが、是非ご連絡をお待ちしております

管理部（総務） 03-6206-0840 担当 岡村、荒川



学生の皆さんへ

中央畜産会の財産は「ひと」です

中央畜産会は次の3つのことを大切にしています

自分を大切にすること

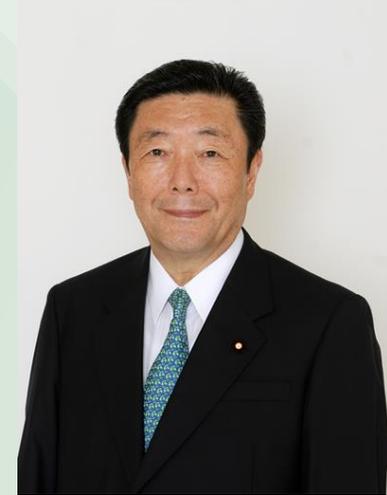
家族を大切にすること

最後に

仕事を大切にすること



公益社団法人 中央畜産会
Japan Livestock Industry Association



会長 森山 裕

元 農林水産大臣

現 自由民主党

衆議院国会対策委員長